

ワークシート「理想的な国際協力の在り方」

1年 組 番 氏名 _____

<ステップ1> 「理想的な国際協力の在り方」についてあなたの考えを述べよ。

・国どうしが互いの欠けている所、優れている所を生かしながら、
国際協力を行えばいいと思う。

<ステップ2> **エキスパート活動 (別紙)**

<ステップ3> **ジグソー活動** 自分以外の2人のエキスパートの内容を書き留めよ。また、「理想的な国際協力の在り方」についてグループの考えをまとめよう。

※自分のエキスパート (A・B・C)

1人目 (A)・B・C)

・協力して、互いに良く存する状態 → 国際協力
静海船P隊 → カンボジアに行き指導を付けておく。カンボジアの人からも教わる。
・節を大切に何が主になるか決めておく。私たちが何かに必要 → 大切。

2人目 (A)・(B)・C)

・常に彼らから学ぶ姿勢。お互いの基本の考え。
総合的な助け合い

「理想的な国際協力の在り方」についてグループの考え

・互いに良く存する方が国際協力の在り方として大切だから、
相手からも得られることも考え、お互いの関係が大事だということ。

<ステップ4> **クロストーク** 他の人の発表を聞いて、参考になりそうなことは書き留めよ。

依存 しないように、双方向的、積み重ね。
↓
1人限りの種

<ステップ5> 今日の授業の内容を踏まえて、改めて、「理想的な国際協力の在り方」についてあなたの考えを述べよ。

・国際協力の在り方は、互いに良く存することも前提とある。お互いだから、
お互いの関係を大切にして、互いに自立できるように、依存したり、
存すること存ることがとても大事だと思います。